



水性エポオール

1. 一般名 水性変性エポキシ樹脂下塗塗料
 2. 規格 社内規格、JPMS-30 鋼構造物用さび止めペイント
 3. 特徴
 1) 非危険物であり、安全性が高く環境に優しい。
 2) 水道水での希釈が可能である。
 3) 塗装作業性にすぐれている。
 4) 各種下地との付着性、各種水性上塗との付着性が良好である。
 5) 無公害特殊防錆顔料の効果により、溶剤系同等の非常にすぐれた防食性を発揮する。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	17kg/缶 (主剤: 14kg、硬化剤: 3kg)					
色相	N-7.0、N-8.5					
密度 (23℃)	塗料	1.45 (N-7.0)				
	揮発分	1.00				
加熱残分	62% (N-7.0)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2時間	1.5時間	1時間	30分	15分
	半硬化	4時間	3.5時間	3時間	2時間	1時間
標準膜厚	60μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容					
下地処理	ISO-St3 (2種ケレン) 以上					
調合法	主剤: 14部、硬化剤: 3部 (重量比)					
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	6時間	5時間	5時間	3時間	1.5時間	
温度・湿度制限	温度: 5℃以下、湿度: 85%RH 以上					
希釈剤	水道水					
塗装方法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り			エアレス塗装	
	希釈率(重量)	0~10%			0~10%	
	標準使用量	260g/m ²			340g/m ²	
	標準膜厚	60μm			60μm	
	ウェット管理膜厚	150μm			150μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4kg/c m ²) 以上					
	2次圧 12MPa (120kg/c m ²) 以上					
	チップNo.163-517~521 など					
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	20時間	16時間	12時間	10時間
	最大	10日	10日	10日	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌して均一な状態にした後、規定の範囲内で希釈を行い、更に十分に攪拌すること。
混合比率、希釈手順を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 希釈には水道水を使用すること。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使用すること。
- 塗装作業を中断する際は、容器にふたをして保管すること。
- 規定の塗装間隔内で塗り重ねること。規定を経過した場合には塗膜表面を研磨し、ウェスで清掃してから塗装すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちに水洗する。乾燥した塗膜や、洗浄しきれないものはラッカーシンナー等で洗浄する。
- 没水部への適用は避けること。
- 塗料の保管は、雨露、直射日光を避け、気温が0℃以下にならない場所で行うこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	— (非危険物)	— (非危険物)
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。